



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリーカラブ週報

会長：八重野 一洋 / 副会長：井手 陽一 / 幹事：筒井 琢磨



2024~2025年度クラブスローガン

Taste of Rotary

「陽転思考」受容の精神で奉仕の心を

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：委員長 / 稲次 賢一 副委員長 / 井上 亮

委員 / 鶴田 明敏、古川 直記、田舎 豪裕、崎元 英伸、香月 章彦、宮崎 正典

本日の出席率 85.10%：会員数 54名・出席 32名・欠席 7名・出席規定免除会員 8名・ビジター 0名
前々回の修正出席率 76%：出席 28名・メールアップ 0名



会長挨拶 / 八重野 一洋君



こんにちは。先週の例会で片桐君の会社が創立30周年を迎えたとの事でニコニコに提供頂いておりましたおめでとうございます。実は私の会社も今月は創業35周年を迎えておりました、後ほどニコニコはさせて頂きたいと思います。

1990年当時は既に消費税が導入されておりました、消費税導入前の普通乗用車の税金は「物品税」という形で課税されておりまして、2000cc以下の乗用車で16%前後の課税だったと記憶しております。庶民にはその税率はクローズされていたと思うのですが障がい者手帳2級以上をお持ちの方は新車購入後に国から物品税返還なる制度がありそこで税額が明るみになりました。

先輩方も記憶にあると思いますが昭和63年に高級車日産シーマが発売されショールームに来店するユーザーから「シーマ下さい！」というシーマ現象が流行しました。当時タイプ2LTDで約498万円ほどで2000cc以上の排気量でしたから税率が20%としても約100万円、消費税導入後一気に税抜価格が398万円となり外税3%で販売価格は410万円ほどに設定されました。昭和時代には660ccの軽自動車は6~70万、1000ccの乗用車で100万円、1500ccのカローラで150万円という排気量に沿ったような価格設定の時代でした。今や軽自動車も200万円越えが主流となり、トヨタを始めとする国内メーカーも軒並み価格が高騰しております。またトランプ関税発動で既に輸出台数の減少現象が起きており国産新車販売にシフト強化され更に価格が高騰するのではないかと影響が注視されているようです。

それでは中古市場はと言うと2020年世界的なコロナ感染症パンデミックと合わせて半導体部品不足も相まり新車生産、販売台数が激減する現象がつい最近

まで続き中古車価格の相場が高騰しました。さらには急激な円安で貿易に出る中古車の価格も高騰が続きました。

物価高と言えば「令和のコメ騒動」なるお米の価格高騰ですね、政府備蓄米を一般入札で販売し市場価格を抑える政策をとりましたが中古者流通相場と同じでモノが不足している現状受容と供給のバランスが崩れてる現況では決して安くならないと私は予測していましたが案の定下がるどころか更に価格上昇となっているようですね。「お米は買ったことがない」発言で物議を醸しておりますが、いち早く国民目線で政策を実行して欲しいと思います。ガソリン代もしかり5円下がっても喜べないと思います。

Report 幹事報告 / 筒井 琢磨君

1. 例会変更・休会

*ハウステンボス佐世保RC

日時 6月17日（火）18:30～

場所 花りん 新旧交代式・夜例会のため

2. 来信

■ガバナー事務所

・第4回クラブ・地区支援室メッセージ

■佐世保RC

・第51回佐世保市内8RC
親睦ゴルフ大会お礼と決算書送付

■佐世保南RC

・25-26年度 第2回会長・幹事会議事録

■佐世保東南RC

・例会場変更のお知らせ



ニコニコボックス

八重野 一洋会長・井手 陽一副会長・筒井 琢磨幹事

本日は第9回クラブ協議会で次年度幹事馬渡 圭一君による卓話となっております。次年度に対する熱い思いをきかせていただきたいと思います。本日もよろしくお願ひいたします。

橋口 佐周君

5月20日次年度公共イメージ会報委員会の第1回委員会にご出席いただきましたメンバーの皆様、大変お疲れ様でした。出がらしの委員長ですが、皆様のご協力よろしくお願ひします。

前田 真澄君

本日私事ながら、「ガバナー補佐激励会」の案内が来ておりました。決して満を持した事は無いのですが、その位の気持ちで務めさせていただきます。すでに5クラブさんへはあいさつでメークアップさせて頂いており、5月15日には第5グループ増本ガバナー補佐と一緒に佐世保市内8RC会長幹事会にも参加させていただき、いよいよよだなと思っております。中央RCの皆様には色々とご協力やご迷惑をおかけするかと思いますが、中央RCの名を汚さないように頑張ってみます。

八重野 一洋君

こんにちは！今日は私の会社が創立35周年を迎えることが出来ました。引退まであと??年？頑張ってまいります。よろしくお願ひいたします。

芥川 圭一郎君

先週はイタリア弾丸ツアーヘ行きました。ローマ、バチカン、ナポリ、ポンペイ、アマルフィー等々、チープなLCCの旅でしたので疲れました。

藤井 寿人君

会員増強委員会の藤井です。先週例会を欠席した際に委員会報告を忘れ、急遽古賀副委員長が代役で報告してくださいました。申し訳ない気持ちでニコニコします。とりあえず、5月14日新入会員研修セミナーを対象者、山川君、春本君、川崎君の3名無事に終了したことを報告します。6月末まで新入会員募集しておりますので、最終最後まで情報お願ひします。

吉野 英樹君

親睦の委員長としてニコニコ目標額までもう一息ですのでニコニコします。明日から弊社にて茶市に合わせて展示会を行います。準備のため、本日は少し早めに失礼いたしました。

本日の合計	20,000円
本年度の累計	945,000円



本日の卓話

◆第9回クラブ協議会◆

馬渡 圭一 次年度幹事

地区から取り寄せた規定審議会の資料をお配りしましたので、皆様ご確認ください。



◆地区研修協議会報告◆

吉野 英樹君

先日5月11日 唐津シーサイドホテルにて開催された2025-26年度 地区研修協議会に参加してきました。何度も参加させていただいた研修会ですが、毎回のお楽しみが会長からのプレゼント飯。今年は行程途中の伊万里で海鮮丼でした。大変おいしうございました。ごちそうさまでした。今年も佐賀長崎から344名もの参加の中肅々と始まります。プログラムとしては、全体で石坂ガバナーより2526RI方針と地区的運営方針のお話、規定審議会の代表議員でもある駒井PGによる規定審議会の報告、地区ラーニング委員長のお話などありました。諸々の内容については、この後次年度幹事より説明があるかと思いますそのあと各委員会ごとに分かれての研修となります。私は「ロータリー財団、米山奨学部門」に参加しています。ロータリー財団TRFは一言でいえば、個人的に参加できないプロジェクトの一員になれる財団であるということ。みんなで少しづつ負担していくべきなプロジェクトができるし、そこに参加しているという意識も持てる。因みに、RI会員は？各クラブですね、しかしTRFの会員はRIただ一人。そして、財団のお金の91%が直接の補助金で残りの9%が運営費なので効果的に寄付できるらしいです。また、オリコのロータリーカードもあり、支払いをするたびにTRFに寄付されるらしいです。



米山奨学生に関しては、先ほどロータリー情報で説明があったので、重複部分は除外して発表します。日本独自で日本で学ぶ留学生に対して支払われる奨学生で、一番の特徴は、奨学生の所得水準は問わないところ、お金持ちでも受けられる、いわゆる即戦力を育てる意味があるようなお話をしました。

1952年戦時下で解散していた東京RC復活後リ・チャーターメンバーである今の日清オイリオの役員である古澤丈作(フルサワジョウザク)会長が構想した財団ですが、2024年には926名、累計24,133名もの奨学生を受け入れているそうです。

その後、全体の研修となり、運営方針など説明の後、懇親会が開催されました。

以上、次年度ロータリー財団・米山奨学委員会として研修に参加してきました報告とさせていただきます。

池永 隆司君

久しぶりに唐津シーサイドホテルに行きましたが、東館が出来てロケーションが素晴らしい。5月8日(木)に咳と熱がでたため、体調はいまいちでしたが、例会を休んでいたのでメークアップになる地区研修・協議会でしたので、自分の車でいき、各委員会事業計画報告までしかいなかったので、出席の証拠の集合写真にも写っていません。本会議では、2年連続でガバナーをされる石坂和彦ガバナーは、地区テーマの未来へ紡ごう ロータリの価値!についてお話しされました。2025-2026年度R I会長メッセージが、会員増強を私たちの組織の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題であると強調されました。規定審議会代表議員の駒井パストガバナーが、3年に一度の規定審議会報告をされました。2740地区からも幾つか議案を出されたそうですが通らなかつたそうです。各ロータリークラブ単位で活動されて良いのではと話されていました。各委員会事業計画報告はクラブ管理運営・会員増強・公共イメージ部門でした。会員増強の何かノウハウが聞けるのかなと思いましたが、そういう話はなく本会議の中で、地区ラーニング委員長の塚崎パストガバナーのお話しの中でもロータリーの会員の研修が必要だと話されていましたし、R L I推進委員会の活動方針は(活動計画R L I 知らなかつたので調べたら ロータリー・リーダーシップ研修会)なにか研修一色でした。

また衛星クラブ小委員会の活動計画を 佐世保北RC 渡会委員長が説明され、衛星クラブ設立が、会員増強の一助になるとのことでした。



橋口 佳周君

外部の人がロータリーについてどう感じているのか?何も知らない人が50%ではないのか。ロータリーは、世界でポリオ撲滅の支援をしている最大の団体である。ロータリーの支援後約40年間で患者数が30万人から10名迄になった。等の国際奉仕の活動が一般の人にはあまり知られていないのではないか。

公共のイメージ向上による好循環がおこる。

- ①ロータリーのストーリーを伝えよりインパクトのある奉仕活動
- ②社会の認知度の向上、会員自身の達成感
- ③会員基盤の拡大 会員増強

そしてまた①に戻る
会員一人一人の行動、クラブ単位の活動、地区単位での活動が、公共イメージの向上につながる。

松尾 啓一君

次年度社会奉仕委員会 委員長の松尾です。次年度の地区の社会奉仕委員会の方針は、ロータリー奉仕デーの推進と子供食堂の支援・子供の部活動支援・食育を通じた子供達への支援を考えられています。次年度は地区の方針と岡会長の思いとの両方を達成できるような事業を行いたいと考えております。皆様御協力宜しくお願い致します。



宮崎 正典君

先日、久しぶりに地区協議会に参加しました。PETS が PELS に変わり、何か地区協議会の研修が変わったのかと思いましたが、私には名称が変わっただけに思えました。

せっかく 2740 地区の方々を集めるのであれば、RLI のプログラムのような研修を全員で受けても面白いかと存じます。



S A A : 大久保 厚司



memo